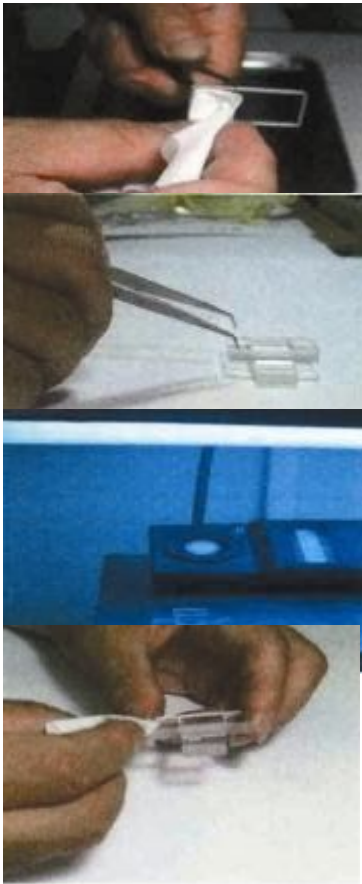


フォトボンドの一般的な使い方

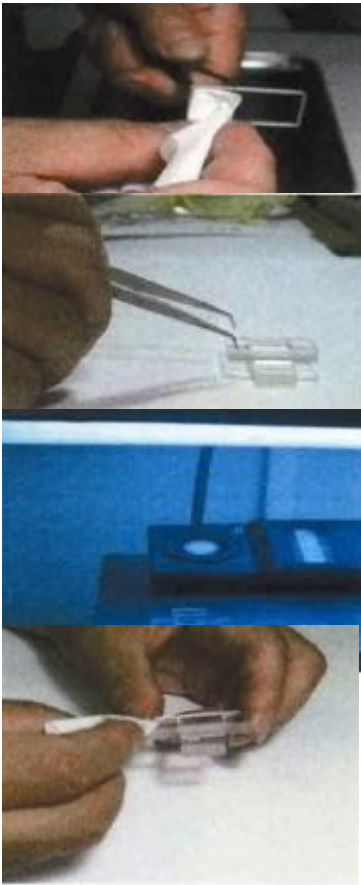


- 1) 工作物表面のほこり、油、汚れを溶剤などで取り除く。
- 2) 溶剤が完全に揮発するまで放置する。
- 3) 接着箇所フォトボンド(本製品)を塗布し、もう片方の工作物を圧着させます。
※このとき、気泡が入ると接着力が落ちるので、工作物同士をこすり合わせるようにして気泡を押し出して下さい。
- 4) 接着面がずれないように、固定具などを利用して固定します。
- 5) 紫外線を照射します。
※紫外線照射時は、紫外線をよく通す側から、接着面に対して直角に、かつ均一になるよう照射してください。
- 6) はみ出したフォトボンドを拭き取る。
※接着面からはみ出したフォトボンドは空気に触れていると紫外線を受けても十分に硬化しませんので、照射後、溶剤を使って拭きとって下さい。

【注意事項】

- 接着強度と接着剤層の厚みには一定の相関関係はありません。
- どの程度厚みが必要かは、接着条件により異なります。また紫外線の照射時間は、接着条件により異なりますので、十分な予備試験を行って下さい。
- 接着面が広い場合は、順次照射位置を移動し、全体的に均一に照射量がいきわたるようにして下さい。
- クリーニングのための溶剤には、アルコール、石油ベンジン、単価水素系クリーナーなどがあります。

フォトボンドの一般的な使い方



- 7) 工作物表面のほこり、油、汚れを溶剤などで取り除く。
- 8) 溶剤が完全に揮発するまで放置する。
- 9) 接着箇所フォトボンド(本製品)を塗布し、もう片方の工作物を圧着させます。
※このとき、気泡が入ると接着力が落ちるので、工作物同士をこすり合わせるようにして気泡を押し出して下さい。
- 10) 接着面がずれないように、固定具などを利用して固定します。
- 11) 紫外線を照射します。
※紫外線照射時は、紫外線をよく通す側から、接着面に対して直角に、かつ均一になるよう照射してください。
- 12) はみ出したフォトボンドを拭き取る。
※接着面からはみ出したフォトボンドは空気に触れていると紫外線を受けても十分に硬化しませんので、照射後、溶剤を使って拭きとって下さい。

【注意事項】

- 接着強度と接着剤層の厚みには一定の相関関係はありません。
- どの程度厚みが必要かは、接着条件により異なります。また紫外線の照射時間は、接着条件により異なりますので、十分な予備試験を行って下さい。
- 接着面が広い場合は、順次照射位置を移動し、全体的に均一に照射量がいきわたるようにして下さい。
- クリーニングのための溶剤には、アルコール、石油ベンジン、単価水素系クリーナーなどがあります。